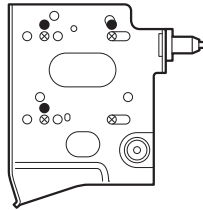


〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				他社部品手配	取付キット類				注意事項
					型番	主な付属品	希望小売価格(税込)		
R4/8~現在	MK33V系	M.OPの全方位モニター用カメラなし車	8型	必要注3	KJ-S103DK①	■—■ 注4	5,500円	注5,6,7	純正カメラ接続アダプター(注19) ● KK-S503BA II ⑧ 18,700円
			W2D		KJ-S103DK①	■—■ 注4	5,500円	注5,7,8,9	
			2D		KK-S80D⑧	■—■ P 注10	6,050円	注7,11,12	
		M.OPの全方位モニター用カメラ装着車 注2	8型	必要注3	KK-S82P⑧ + RD-N002	■—■ 注13 ■—■ 注14	4,950円 + 2,200円	注6,7	
					KK-S82P⑧ + RD-N002	■—■ 注13 ■—■ 注14	4,950円 + 2,200円	注7,8,15	
			W2D		KK-S80D⑧ + KK-S82P⑧	■—■ P 注10 ■—■ 注13	6,050円 + 4,950円	注7,11,16,17	
					KK-S82P⑧ + RD-N002	■—■ 注13 ■—■ 注14	4,950円 + 2,200円	注7,8,15	
					KK-S80D⑧ + RD-N002	■—■ P 注10 ■—■ 注13	6,050円 + 2,200円	注7,11,16,17	
			2D		KK-S80D⑧ + KK-S82P⑧	■—■ P 注10 ■—■ 注13	6,050円 + 4,950円	注7,11,16,17	

※フロート型モデルの適合情報については、弊社ホームページの「フロート型モデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口に純正ブラケット付)です。
- (注2) メーカーオプションの全方位モニター用カメラパッケージ装着車の車両側コネクタは、24P/12Pになっています。
- (注3) 8V型カーナビゲーションを取付ける場合は、ディーラーオプションの「オーディオ交換ガーニッシュ(8インチモデル用)」(73821-79RA1-D6M)の購入が必要です。なお、ディーラーオプションの8インチナビ付車の場合は、同じ部品を使用しているため購入は不要です。
- (注4) KJ-S103DK①にはダイレクト接続コネクタ(20P/5P、ステアリングリモコン用ミニプラグ:KJ-F101SC相当)が同梱されています。なお、ダイレクト接続用取付キットKJ-S101DK①(希望小売価格5,500円、税込)も使用可能です。
- (注5) 取付キットに同梱のダイレクト接続コネクタのステアリングリモコン用ミニプラグは使用しません。
- (注6) 純正ブラケットへの組付けは、下図の●穴位置にN穴で取付けます。











- : 8V型の取付穴位置
- ⊗: 標準モデルとワイドモデルの取付穴位置(参考)

(注) 図は右側のブラケットで、左側は基本的に対称形状です。


- (注7) 車両側のアンテナブースターとチューナーのインピーダンスアンマッチングによりAMラジオが受信できない場合は、RD-AN40(希望小売価格1,980円、税込)を使用します。
- (注8) 純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と4番目の穴(注6のブラケット図参照)にN穴で取付けます。
- (注9) 電源ケーブルを同梱しているモデル(2019年以降のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-CW912IV等/2019年以降の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW722等。但し、AVIC-RW120/RW112/RW111/RW503等除く)の場合、取付キットKJ-S26P③(希望小売価格2,970円、税込)が使用可能です。
- (注10) KK-S80D⑧には窓口の隙間を埋めるパネル、ブラケット×2、配線コネクタ(20P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注11) 純正ブラケットへの組付けは、上下段共にブラケットの前から2番目と4番目の穴(注6のブラケット図参照)に、トヨタ車用の2、3番ネジ穴(製品肩口から47.5mmと88mmのネジ穴)で取付けます。
- (注12) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600等の場合、取付キットKJ-S26P③(希望小売価格2,970円、税込)を使用して取付けることも可能です。なお、純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と4番目の穴に、本体の前から2番目、3番目のN穴で取付けます(下段側は2番目のN穴のみとなります)。
- (注13) KK-S82P⑧には配線コネクタ(24P)、バック信号・パーキング信号他を取出すためのコネクタ(12P)等が同梱されています。
- (注14) RD-N002はサイバーナビや楽ナビを各種取付キットと組み合わせて取付けるための汎用電源ケーブルです。
- (注15) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(2019年以降のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-CW912IV等/2019年以降の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW722等。但し、AVIC-RW120/RW112/RW111/RW503等除く)の場合、RD-N002および別売のステアリングリモコンケーブルは不要です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。
- (注16) KK-S80D⑧に同梱の配線コネクタは使用できないため、KK-S82P⑧で接続します。
- (注17) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600等の場合、KK-S80D⑧は不要です。なお、純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と4番目の穴に、本体の前から2番目、3番目のN穴で取付けます(下段側は2番目のN穴のみとなります)。
- (注18) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプタ KK-S201ST⑧(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-F101SC③(希望小売価格1,650円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。また、ステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC③(希望小売価格1,650円、税込)も接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(2019年以降のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-CW912IV等/2019年以降の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW722等。但し、AVIC-RW120/RW112/RW111/RW503等除く)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注19) ディーラーオプションの「カメラコントローラーキット」(99000-79CA1)の購入が必要です。なお、ディーラーオプションのナビ付車では、既に装着されている場合があります。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							ボックスタイプ		ユニットタイプ					サテライト			
			TS-Z900PRS	TS-V174S	TS-C1740S C1740	TS-F1750S F1750	TS-C1640S C1640	TS-F1650S F1650	TS-F1050S F1050	注記 B	TS-X210 X170	TS-X40	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510B	TS-STX710AS
5ドア	Fドア上部 (純正TW部)	①			◇②	◇②														
	ドアミラー 裏パネル部																			
	TWキット 使用	⑭			□⑭	□⑭	□⑭	□⑭												
	標準SP付	③④	×	×	×	◇⑤	×	×	×											
	D.OPの SP付車	⑥	⊕	⊕	⊙	⊙	⊙	⊙	×											
	Fドア キット 使用	④⑦⑨	⊠	⊠	□		□	□												
	全車 キット 使用	④⑧⑨	⊠	⊠	□		□	□												
インナー バッフル	④⑩	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠	⊠													
Rサイド	⑪	×	×	×	×	×	×													

※R4/8~現在車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K626 (希望小売価格13,200円、税込、2個1組) を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS (スペア使用)」の取付けが可能です。

注記

- フロントドア上部はディーラーオプションの純正ツイーターの取付スペースで、ツイーターなし車にもグリルは装着されています。
- TS-C1740S・F1750Sに同梱のツイーターは、スピーカーに付属のツイーター用ブラケット (スズキ/日産用) を使用して、フロントドア上部の純正ツイータースペースに取付けが可能です。なお、ツイーター用ブラケットを車両側に取付ける際、取付部のボスの補強リブに当たって浮いた状態になるため、当たる部分のリブ (2ヶ所) を切取る必要があります。また、純正ツイーターなし車の場合は、別途φ4×10mmのタッピングネジを4本用意する必要があります。
- メーカー標準のスピーカーは樹脂ブラケット一体型で、特殊なタッピンググロメットを使用しています。
- 純正ツイーター付車でフロントスピーカーを交換する場合は、合成インピーダンスが低くなるため純正ツイーターを外す必要があります。
- スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。なお、ブラケットは取付穴の穴あけ (3ヶ所) が必要です (詳しくは取付説明書を参照してください)。
- ディーラーオプションのバイオニア製スピーカーが装着されている車両の場合は、取付ブラケットをそのまま使用して取付可。
- カースピーカー取付キットUD-K115 (希望小売価格3,300円、税込、2個1組) 使用可。
- カースピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,300円、税込、2個1組) 使用可。なお、ブラケットは取付穴の穴あけ (3ヶ所) が必要です (詳しくは取付説明書を参照してください)。
- ディーラーオプションのバイオニア製スピーカーが装着されている場合、カースピーカー取付キット (UD-K115/UD-K121) の購入は不要です。
- インナーバッフルUD-K626 (希望小売価格13,200円、税込、2個1組) /UD-K536 (希望小売価格4,400円、税込、2個1組) 使用可。
- リアサイドには純正スピーカーの設定はありません。また、トリムにはスピーカーグリルもないため取付不可。
- リアビラー部トリムの最後方位置の直線部に、トリムの裏側にある縦リブ (3本) を切取ればブラケットの取付け自体は可能ですが、スピーカー本体の後部がバックドアに当たるため取付不可。
- リアビラー部トリムの最後方位置の直線部に取付可。但し、トリムの裏側にある縦リブ (3本) に当たってブラケットが完全に入らないため、リブの切取加工が必要です。また、Cピラー部のユーティリティナットのネジ穴に、スピーカーに付属の取付金具 (車両のネジ穴などへの取付用ステー) を使用して取付けることもできます。
- TS-C1740S・F1750S・C1640S・F1650Sに同梱のツイーターは、別売のツイーター取付キット UD-K310 (希望小売価格8,800円、税込、2個1組) を使用して、ドアミラー裏パネル部に取付けることも可能です (なお、UD-K310を使用して、チューンアップツイーター TS-T740・T450・T440ASの取付けも可能です)。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊠	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊠	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
⊙	取付可 (鉄板加工が必要)	◆	取付可 (スピーカーに付属のスペアサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。